

特集◆『逆風』下の国際交流

- 高等教育国際化の現状と将来展望 世界と日本の比較的視点から考える  
 国立大学法人 一橋大学 全学共通教育センター 教授 太田 浩 …… 2  
 Hitotsubashi University Global Education Program (HGP) ディレクター
- 【鼎談】『逆風』下の国際交流 教育ジャーナリスト 小林 哲夫 …… 10  
 立命館大学グローバル教養学部教授・学部長 堀江 未来  
 神田外語大学学長・同大学教授 芦沢 真五  
 司会：大学マネジメント編集委員（当時）、関西学院大学国際連携機構事務部長 豊島 美弥子
- 長崎大学の国際交流戦略と挑戦 長崎大学国際部留学支援課長 末次 剛健志 …… 21  
 長崎大学グローバル機構リサーチ・アドミニストレーター 堀 美幸
- 世界の安全保障が変わる！「今求められる大学国際交流の安全対策とは」  
 安全サポート株式会社 取締役 上席コンサルタント 倉持 与四郎 …… 29
- イラン戦争における海外留学の影響  
 株式会社SAS 代表取締役 内田 恵三 …… 36
- 他者、あるいは敵として生きる —排外主義と反多様性の時代に留学するという—  
 ミネソタ大学ツインシティーズ校 澤田 彬良 …… 34

◆連載

- 大学と資産運用（第7回）  
 米国におけるESG投資と受託者責任について 第6回  
 —米国における重要判例（後編）と学説動向—  
 三菱UFJ信託銀行 資産金融部 エキスパート 石寄 政信 …… 37  
 城西大学 総合政策学部 非常勤講師
  - 職場の人事・労務管理（244）子ども・子育て拠出金と子ども・子育て支援金の違い  
 （株）シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 46
- 
- NEWS Clip (9) (28)    ■ 編集長から (48)

■表紙の写真 ミネソタ大学ツインシティーズ校

ミネソタ大学ツインシティーズ校は、1851年、ミシシッピ川沿いのセント・アンソニー滝近くに設立された。現在はミネソタ大学システムの旗艦校であり、ミネソタ州唯一のランドグラント大学として、教育・研究・医療・農業・産業の発展を支えてきた。工学、医学、法学、獣医学、農学の各専門領域を同一キャンパスに備える、米国でも数少ない大規模総合研究大学のひとつであり、5万人を超える学生、約4,000人の教員、2万5,000人規模の教職員を抱えている。写真は、イーストバンク・キャンパス中心部に広がるノースロップ・モールの一角である。芝生に校色であるマルーンとゴールドの「M」が植え込まれている。ノースロップは、1907年に建築家キャス・ギルバートが構想し、1929年に開館して以来、舞台芸術、講演、卒業式、市民的行事の間として、大学と地域社会の記憶を支えてきた。しかし、この明るい空と整えられた芝生の下にあるのは、単なるアメリカ中西部の牧歌的风景だけではない。このキャンパスは、ダコタ族の人々の伝統的な故地の上に築かれている。ミシシッピ川を挟んで広がるミネアポリスという都市もまた、人種、移民、労働、警察暴力、そして先住民の土地をめぐる問いが、幾度も噴き出してきた場所である。写真を撮った夏の日、その歴史の重みは、青空と芝生の静けさの中にはほとんど見えなかった。それでも大学という場所は、知をつくる場であると同時に、何を記憶し、何を忘れるのかを日々選び続ける場でもある。繰り返される歴史。人は、大学で何を学ぶのだろうか。

（写真・文 澤田彬良）